(第一面)

## 設計内容(現況)説明書

建築物の名称	
設計者等氏名	

### 【基本事項】

確認	確認		設計 内容(現況) 説明 欄		設計内容
事項	項目	項目	設計内容(現況)	記載 図書	確認欄
建物の概要	建築物である事項	用途	・建築物の用途 □非住宅建築物 □住宅 □複合建築物  ・住宅 または複合建築物の住宅部分 □共同住宅等、複合建築物の住戸 □一戸建ての住宅 ・非住宅 または複合建築物の非住宅部分 カッコ内はモデル建物法による用途 □事務所等(□事務所モデル) □ホテル等(□ビジネスホテルモデル □シティホテルモデル) □病院等 (□総合病院モデル □福祉施設モデル □クリニックモデル) □首店等(□大規模物販モデル □小規模物販モデル) □学校等 (□学校モデル □幼稚園モデル □大学モデル □講堂モデル) □飲食店等(□飲食店モデル) □集会所等(□集会所モデル) □集会所等(□集会所モデル) □工場等 (□工場モデル)		
	申請の 範囲		・申請する評価の範囲(該当する全て) □一戸建ての住宅 □共同住宅等、複合建築物の住戸 □非住宅建築物全体・複合建築物の非住宅部分全体 □フロア・テナントによる □共同住宅等の住棟・複合建築物の住宅部分全体 □複合建築物全体		

### 【参考】申請の対象となる範囲と設計内容説明書の関係

申請の対象となる範囲 (以下代表的な分類)	住宅用 【第二面】	非住宅用 【第三面】	共用部用 【第四面】	住棟用 【第五面】
一戸建ての住宅	0	_	_	_
共同住宅等、複合建築物の住戸	0 <sub>*1</sub>	_	_	_
非住宅建築物全体等	_	0	_	_
フロア・テナントによる	_	○*2	_	_
共同住宅等の住棟等	$\bigcirc_{\divideontimes^1}$	_	0	0
複合建築物全体	○*1	0	0	○*3

- ※1・・・住戸毎に作成する。ただし別の表を用いることも可能。 ※2・・・申請単位毎に作成。ただし別の表を用いることも可能。
- ※3・・・住宅仕様基準を含む場合は作成不要。

- BELS に関して記載する数値は以下のとおりとします。 ・ $U_A$  小数点第二位未満を切り上げた数値を記載してください。
- 小数点第一位未満を切り上げた数値を記載してください。
- ・ $\eta_{\Lambda C}$  小数点第一位未満を切り上げた数値を記載していた。。 ・年間熱負荷係数 小数点第一位以下を切り上げた数値を記載してください。
- ・BPI 小数点第二位未満を切り上げた数値を記載してください。 ・BEI 小数点第二位未満を切り上げた数値を記載してください。
- ・設計・基準一次エネルギー消費量 小数点以下一位未満を切り上げた数値を記載してください。 ・削減率 1未満の端数があるときは、これを切り捨てた数値を記載してください。 (一次エネルギー消費削減量とは「基準一次エネルギー消費量-設計一次エネルギー消費量」をいいます。)

## (第二面)【住宅用】

住宅または、複合建築物の住宅部分

(□一戸建て住宅・□共同住宅等、複合建築物の住戸(□別表に記載))

<ul><li>1上 厂 金 万 ※ 共同任 毛 等 の 場合 以 外 は 記 人 小 !</li></ul>	住戸番号	※共同住宅等の場合以外は記入	不要
---	------	----------------	----

# 【外皮に関する事項】

確認	か知でロ		設計内容(現況)説明欄			
事項	確認項目	項目	設計内容(現況)	記載図書欄	確認欄	
躯体の外皮性能等	性能基準等	外皮平均熱 貫流率	外皮平均熱貫流率 (UA)         設計値 ( ) 【W/m²K】 基準値 ( ) 【W/m²K】	□計算書 □仕様書 □平面図		
		外皮平均日 射熱取得率	冷房期の平均日射熱取得率の計算値(η <sub>AC</sub> ) 設計値( ) 基準値( )	□立面図□建具表	. □適	
	仕様基準	躯体の断熱 性能等	□熱貫流率の基準に適合 □断熱材の熱抵抗値の基準に適合	□仕様書 □平面図		
		開口部の断 熱性能等	□開口部比率の区分: ( ) □緩和措置あり	□立面図 □建具表		
		W. 1711	□窓の断熱 (2%緩和) □窓の日射 (4%緩和)			

## 【一次エネルギー消費量等に関する事項】

	76 37 vX	V*/=0.31 -L- /=>** 00 HB	(*B \D \			
確認	確認項	※設計内容説明欄(現況)				
事項	目	項目	設計内容(現況)	記載図書欄	確認欄	
事基項本		計算対象床面積	計算対象床面積( ) ㎡	□平面図 □求積図		
 		計算結果等	□計算結果の記入 ・設計一次エネルギー消費量 (その他除く) ( ) GJ/年 ・基準一次エネルギー消費量 (その他除く) ( ) GJ/年・・・① ・BEI ( ) □一次エネルギー消費量に関する仕様基準(住宅部分)	□計算書□仕様書	□適	
設備の概要	設備機係要	暖 房 方 式	□エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □( ) ※仕様基準 □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □ ( ) ※仕様基準 □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □全般換気設備(比消費電力0.3以下) ※仕様基準 □比消費電力を有効換気量率で除した値が0.3以下※仕様基準 □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □ ( ) ※仕様基準 □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □ ( ) ※仕様基準 □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による □ ( ) ※仕様基準 □エネルギー消費性能計算プログラムの出力票による	□仕上表 □建具表 □矩計図 □平面図 □機器表 □系統図	□適	
胆仕	住宅の	外皮基準	基準値 ( ) 【W/m²K】	□計算書	□適	
関する事項 住宅の「ZEH マーク」、「ゼロエネ相当」に	「Ζー「エ当関表 ※し合いクゼネ」す示 選たのマ、ロ相にる 択場み	再生可能エネル ギー除き 再生可能エネル ギー加え	・再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量(その他除く) ( ) GJ/年 ・・・② ・再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費削減量(その他除く) ( ) GJ/年 ・・・③=①-② ・再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量(その他除く)の基準一次エネルギー消費量(その他除く)からの削減率 ( ) %削減 ・・・③/①×100 ・再生可能エネルギーを加えた設計一次エネルギー消費量(その他除く) ( ) GJ/年 ・・・④ ・再生可能エネルギーを加えた一次エネルギー消費削減量(その他除く) ( ) GJ/年 ・・・④ ・再生可能エネルギーを加えた一次エネルギー消費削減量(その他除く) ( ) GJ/年 ・・・⑤=①-④ ・再生可能エネルギーを加えた設計一次エネルギー消費量(その他除く)の基準一次エネルギー消費量(その他除く)からの削減率 ( ) %削減 ・・・⑤/①×100	□計算書□	□適	